

**創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書**

事業名（年度）	創薬基盤推進研究事業（令和2年度～令和4年度）
研究開発課題名	結合解離速度論に基づいた低分子医薬品候補化合物の創出
代表機関名	国立大学法人大阪大学
研究開発代表者名	鈴木 孝禎

総合評価：優れている

【評価コメント】

「速度論選択的アイソフォーム阻害」という新しい概念を実証し、目標通り HDAC2 と HDAC5 阻害薬をそれぞれ1個以上見出し、有効性が高く毒性の低い候補化合物を見出したことは評価できる。企業と密な連携体制を構築しており、引き続き企業とも適切に連携して研究進展することを望む。

今後、進行中の OTT-1 動物試験を完了して、速度論選択的アイソフォーム薬の可能性検討を進め、HDAC 以外の他の酵素阻害薬への応用可能性も含めて、さらに実用化に向けた研究開発を進めていただきたい。

以上